

# 特別賞

## 都市計画道路 小金井久留米線外街路事業(沿道区画整理型街路事業) (表彰対象者：東京都東久留米市都市計画部)

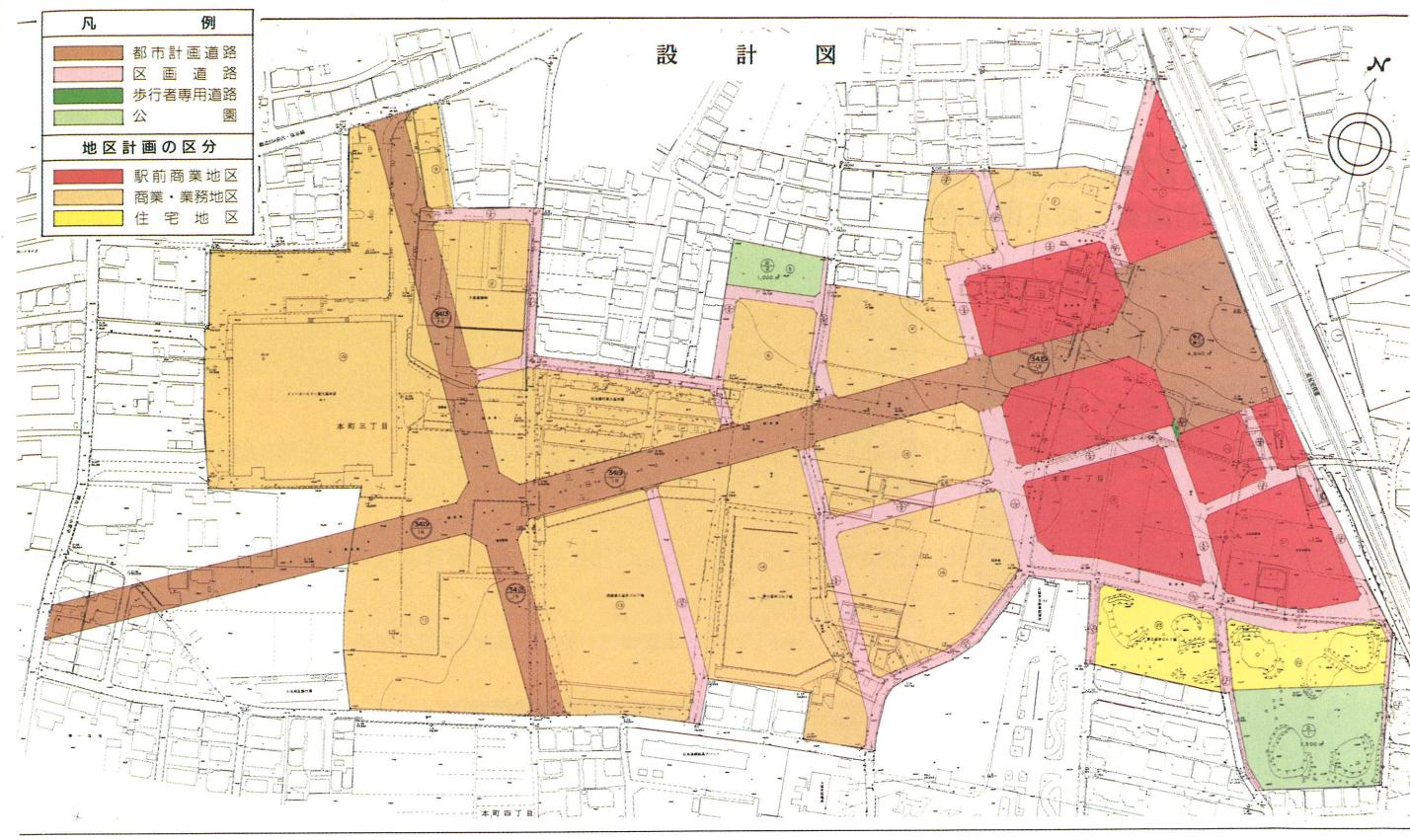
### 表彰の理由

面的整備と一体的に交通機能の改善を図るとともに、地区計画の導入により、建物のセットバックによるゆとりある歩道空間の確保が図られた。

### 事業のあらまし

東久留米駅の西口地区は改札口もなく、駅前広場とこれに接続する都市計画道路の整備が急務であった。本市の将来の中心市街地としてふさわしいよう、面整備も含めた検討がなされ、東京都で初めての沿道区画整理型街路事業による整備が採用された。市民が集い、心から愛着が持てるような“ふれあいの場”としての都市空間創出を目指し、安全性と景観に十分配慮して整備を行った。電線類を地中化するとともに、地区計画導入による壁面後退で歩道部分をプラス2m確保し、沿道に建築物が建設される際には、市の助成により歩道と一緒に整備されることとなっている。

- 延長：597m
- 幅員：16～18m
- 事業費：2,769百万円
- 事業施行期間：平成元年5月～平成6年3月



街路の全景。



歩道は稻田御影洗い出し平板を採用。水の流れを表現。  
横断防止柵は曲線を基調とした。腰掛けることもできる。



市内小中学生から募集した絵をもとに製作した。歩道用カラー平板 (20m間隔、20種類)。



メモリアルサイン。  
市の木、鳥、花を紹介。

### 事業遂行上の工夫

本事業実施には、二十数年にわたる地元への取り組みがあった。面的整備に対する地元の理解と協力が無ければ、決してなし得ない事業であった。また、地区計画導入に際しては、商業、業務系中心の街づくりを推進するため、かなり積極的な内容を取り入れており、これも地元と一緒に決定したものである。